

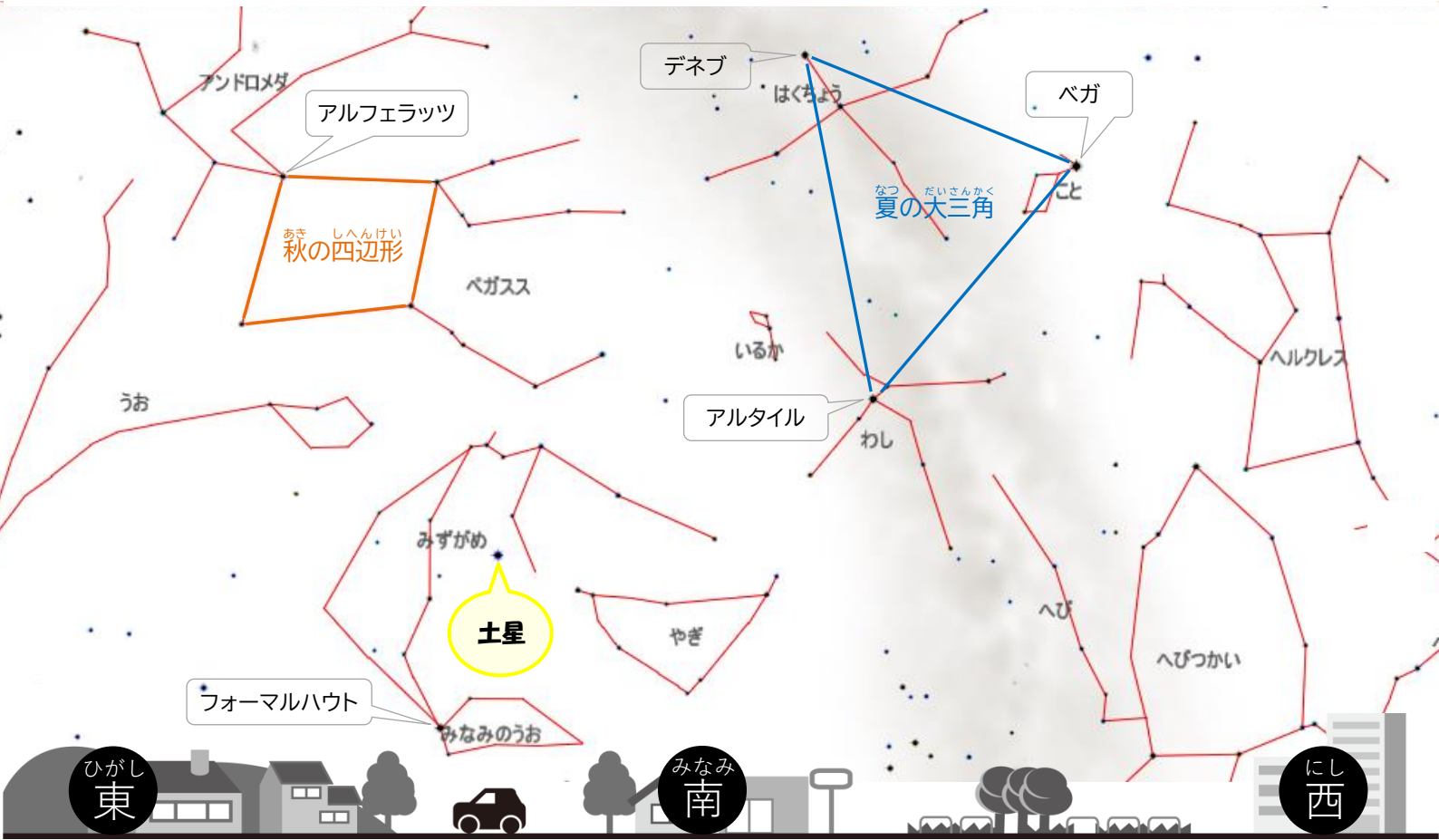
# ★星座をさがそう★

## 8月、9月のほしぞら

2023年8月1日  
三重県立みえこどもの城 ドームシアター

	月のはじめ頃	月のおわり頃
8月	夜 12:00 頃	夜 11:00 頃
9月	夜 10:00 頃	夜 9:00 頃

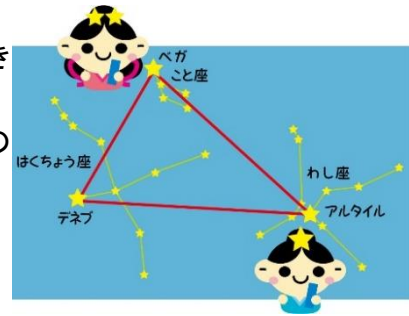
◆このほしぞらと同じように見えるのは、右の表の時間だよ。



### ★さがしてみよう (夏の大きな三角形)

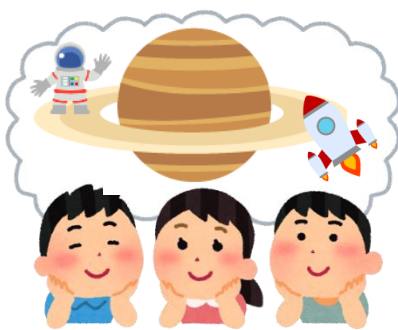
南の空高くを見上げると、明るい星3つが大きな三角形を作っています。この大きな三角形は『夏の大きな三角形』。夏の大きな三角形は星座ではなく、夏の夜空を代表する形です。3つの星の中で、一番明るい星がこと座の「ベガ」、二番目に明るい星がわし座の「アルタイル」、3つの中で一番暗い星がはくちょう座の「デネブ」です。

その中で、こと座のベガは『おりひめ星』、わし座のアルタイルは『ひこ星』と呼ばれ、それぞれ七夕のお星さまとしてよく知られています。7月7日の七夕は終わってしまいましたが、今年の伝統的七夕(※)は8月22日になります。夜空に輝く七夕の主人公をぜひ見つけてみてくださいね。



※「伝統的七夕」…昔のカレンダー（月の動きを基準にした旧暦）に基づいた七夕の日。

### ★人は立てるの？『土星』の環



夜空を見上げると、ひときわ明るく輝く黄白色の星が見つかります。この星は、地球と同じように太陽の周りをまわっている「太陽系惑星」の『土星』です。土星といえば、巨大な環が特徴です。「あの環の上に立ってみたい！」と一度は夢みた人もいることでしょう。土星の環は繋がった一枚の板のように見えますが、実は小さな氷や岩の粒からできています。粒の大きさは数センチから数メートルで、この粒がたくさん集まり、薄く土星のまわりに広がっているものが輪っかのように見えているのです。

2023年9月23日(土・祝) 15:50~16:50

天文イベント「なにコレ!?プラネタリウム ~【中秋の名月】って、なんなん?~」を開催！  
天文研究家の浅田英夫さんが月のこと、日本の文化や習慣について楽しく解説してくれるよ！

※申込みは、みえこどもの城HPから(申込開始:8月8日(火)10:00~)